

# 大垣市環境市民会議

## NEWS 19 号

環境市民会議は、満五歳の誕生日を迎えました。誕生当初は、歩く方向も定まらず不安なまま、ただ時間が過ぎていく思いでしたが、5年過ぎた今ようやく、活動が形になり始めたと感じます。この5年の間に、ささやかではありますが活動が少しずつ広がりつつあります。環境問題が、世界的なテーマとして話題に上らない日はありません。市民一人一人が、自分の問題として考え、行動できるようになることを目標にみんなの力をあわせていきましょう。

### 平成 18 年度第 1 回全員協議会報告

日時 平成 18 年 5 月 20(土)16:00~  
 場所 スイトピアホール  
 議事 平成 17 年度事業報告・決算報告  
 平成 18 年度事業計画案・予算案

森孝之会長 ご勇退記念講演会  
 演題 「雲のかなたに」

#### 講演内容ダイジェスト

私が社会人になったころ、すべての人を生産者としてよびあっていた(畳屋さん、魚屋さんのおくさんなど)のに、今はほとんどの人が消費者になった。商社時代、すべての人に生活の営みという苦勞をかけなくていいようにすることが歓迎されることに気づきそれを実行したが、一方で自然がおかしくなっていくにつつあることにも気づき、このままではいつか破綻すると予感した。私の人生観は変わり、野菜・燃料・生活を潤す庭など全てのものを自分で作ろうと考えた。当時は時代に逆行することで周りの理解は得られなかったが、今は違う。私の生活が注目され、楽しそうに見られるようになった。有限な資源を使って無限の欲望を充たそうとする生活はもう続かない。この50年間、より幸せになろうと頑張ってきたのに、むしろそれが矛盾を生み、様々な健康上の問題、心の問題、社会の問題を生み出した。私たちはこれから、生活を潤し、生活を楽しみ、生活自身を芸術にしていきたい。生きる力、生活の営みを大切にしなければならぬ。そこには、自分の生活を創造する楽しみがある。

### 部会活動報告

#### 市民会議活動部会

#### ・ レジ袋ないないプロジェクト キャンペーン

6/10(土)ヤナゲンスーパーバリューハッピー鶴見店

7/ 8(土)トミダヤ荒尾店

「あなたも緑のオーナーに」企画

カード返却枚数 550 枚(平成 18 年 2 月 15 日~7 月 10 日現在)1 ポイントでレジ袋 1.5 枚換算にすると、約 20600 枚の節約

今年度新たに、東地区婦人会が地域ぐるみで「緑のオーナーに」企画に参加していただくことになりました。地域全体に広がれば、また他の地域への拡大も期待されます。

大垣市全体が、「レジ袋ないない」が当たり前の街になったら素敵です!!みなさんも、是非周りの皆さんに勧めてください、「レジ袋ないない」は「自分が気持ちよい」を実感できる、環境行動の第 1 歩です。

#### ・ 環境まると探検隊 2006

隊員 23 組の親子(41 人)

まると探検隊を修了した中学生がジュニアスタッフとして名乗りを上げて来ています。頼もしい限りです。

第 1 回 6/3(土) 南市橋杭瀬川でホタル観察会を実施、まだ少し日が早くて、ホタルの数より人の数の方が多くて、残念でした……

第 2 回 8/5(土) 9:00~12:00 杭瀬川スポーツ公園 水生昆虫や魚とりと観察

#### ・ 水門川いきいき 毎月第 4 木曜に定例会 継続的に水門川で水質調査を実施中



6/4(日) 全国一斉水質調査に参加  
 参加者 21 名 5 箇所水質調査実施

#### 河川健康診断員養成講座

応募者 14 名 7/1~7/29 全 10 講座

水門川を中心に、現地学習会と座学により、川や川に生きる生き物、周辺の自然環境について学び、川のよき理解者であることを目指して学ぶ講座です。本格的に講習を始めたい

と思います。新しい会員の参加をお待ちしています。

・ **有機農業プロジェクト**

18 年度応募者 12 名  
毎週土曜日、津村町地内市民菜園で、有機農業の学習と協働作業による作物の育成と収穫をしています。

・ **人材バンク登録**

環境学習講師派遣 6/3(土)  
小野小学校のびのび学級 5 年生  
学習テーマは、【4R を成功させよう!】  
《4R って何? 地球温暖化ってどういうこと?そして、私たちにできる環境に優しいこと、「レジ袋ないない」から始めましょう。》というメッセージを伝えました。

**子どもたちの感想から**

- ・ 木をたくさんきること、電気を作ることで石油のムダ使いになり、地球温暖化という地球の病気になってしまっています。
- ・ 私達が捨てたレジ袋が、動物の命に関わりがあったことを初めて知りました。
- ・ 地球が砂漠化したり温暖化が進んだり資源がなくなりそうだとわかり、このままでは大変だと思いました。
- ・ レジ袋のことをたくさん知り、マイバックを持って出かけるようにしています。母や祖母にも協力してもらっています。

新市誕生記念交流事業 かがやきライフタウン  
「地域文化に学ぶ  
環境に優しい暮らし方講座」全 5 回

第 1 回学習会 6/13(月)  
講 師 名古屋大学 高野雅夫助教授  
テーマ「千年持続型社会への挑戦」

第 2 回学習会 「私たちの暮らし方チェック」  
古布を使い切る「裂き織り」体験学習  
日 時:7/29(土) 13:30~15:30  
場 所:情報工房 2 階会議室 3

布が大変貴重だった時代に、一度使った布を裂いて織り、もう一度衣服として再生した技術「裂き織り」、一枚の布も捨てずに大切に丁寧に使い切る、そこにあるのは「もったいない」の心と布への愛情です。大量生産・大量消費・大量廃棄に慣れきった私たちの暮らしを、「裂き織り」体験を通して見直してみたいと思います。私たちに足りないものは本当はなんなのか、それが見えてくるかもしれません。

第 3 回予定 上石津でのフィールドワーク

実施予定日 9/30(土)

新市となって仲間入りした上石津地区を訪ねます。

**事業者部会**

第 1 回 部会

日 時: 5 月 1 8 日 (木) 13:30~15:30

内 容

総会事業者部会事業計画・役員交替等について(於)河合石灰工業(株)乙女坂工場  
赤坂石灰採掘現場見学会

第 2 回 部会

日 時: 6 月 29 日 (木) 14:00~15:30

場 所: 大垣市役所 東庁舎 3 階

出席者 20 名

内 容: 「防災対策について」

講師 大垣市生活安全課 奥山さん  
代表者会議報告・水門川クリーン作戦について・事業者部会世話人会報告など

**団体部会**

6/18(水) 定例会議は、参加者少数のため中止  
毎月一回の定例会議で進めてきましたが、各団体の状況により、夜の会議への参加が難しいところがあります。今後、どのように進めていけばよいか、改めて検討したいと思います。環境市民会議のホームページなどを効果的に使って、団体の活動状況などの情報発信をしたいと思います。掲載したい情報があったら、随時事務局へご連絡ください。

大垣市環境市民会議NEWS

第 19 号

発行日 平成 18 年 7 月 13 日

編集者 事務局

発行者 大垣市環境市民会議

【大垣市環境市民会議事務局】

**エコステージおおがき**

〒503-0911 大垣市室本町 3 丁目 4 番地

TEL & FAX

(0584) 82-1761

Mail eco-sta@smile.ocn.ne.jp

〒503-8601 大垣市丸の内 2 丁目 29 番地

大垣市生活環境部環境衛生課環境管理係

TEL (0584)81-4111 FAX (0584)81-3347

Mail kankyouseiseika@city.ogaki.gifu.jp



環境市民会議シンボルマーク

マーク全体でOGAKIの頭文字「O」を表し、中央部の曲線は水の流れを示しています。  
また、同時に水色の部分で水都・ハリンコを、緑色の部分で木々・ホテルをシンボライズしました。